

議会だより

臨時号

のとちょう

2024. 5. 1

建設中の仮設住宅

崩落した道路

3月定例会議のあらまし

地震による被災者への支援、なりわい再建、 災害復旧、災害廃棄物処理などを盛り込んだ 令和6年度当初予算を可決

災害復旧費を中心とした骨格的な予算として一般会計当初予算に218億2千万円（前年比143.7%）を計上。令和5年度補正予算として2億7663万9千円を減額して、令和5年度一般会計予算総額を178億886万2千円に。

令和6年第1回能登町議会3月定例会議を3月19日から21日にかけて開会し、町長提出議案37件が提出された。議案は令和6年度の当初予算のほか条例改正などであり、全議案を可決した。

21日には議会提出議案として、能登町議会委員会条例の一部改正と被災者救済、地域復興のため迅速な対応を国に求める意見書を原案のとおり可決した。



能登町令和6年能登半島地震復旧・復興連絡協議会を設置

令和6年能登半島地震により、犠牲となられた方々に對し深く哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。町民の皆様は生活の安定と一日も早い復興に向け、町議会も全力で取り組んでまいります。

能登町議会

3月定例会議は、金七議員が代表して令和6年能登半島地震について、一般質問を行った。



きんしち 金七 祐太郎 議員

問 被害状況と今後の見通しは

答 復旧・復興に全力を尽くす

問 町全体の被害状況、復旧状況、今後の見通しについて説明を求めます。

答 建設水道課担当課長 3月末までには、9割の断水解除の見通しである。

答 建設水道課長 270路線で被害を確認している。順次、早期復旧を目指す。仮設住宅については、613世帯の申し込みがあり、整備を進めている。

答 税務課長 3月19日現在、1万1035棟の家屋被害調査を実施している。



3月定例会議の様模

答 住民課長 公費解体の受付を開始、災害ごみの受け入れを町内3か所で行っている。被災者生活再建支援金制度、公費解体の受付・相談を行っている。

答 総務課長 義援金の配分は、今後、設置する町災害義援金配分委員会にて基準を決定する。全町民に5万円を配布する特別給付金の受付を行っている。

答 町長 仮設住宅の建設により、避難生活の早期解消を目指している。恒久的仮設住宅については、地権者の土地の提供があれば、復興のうえで有効である。

問 町長が描く復興ビジョンとは

答 地域の活力を戻す復興を

問 復旧、復興には復興住宅の建設など、被災者に寄り添った支援が重要である。また、地域の絆が今まで以上に必要であると考えるが、どのように守っていくのか。

答 町長 震災からの復旧・復興を進めていく中で、地域の方がどのような支援を望んでいるか、聞きながら進めていきたい。

答 教育長

文部科学省が実施した被災度区分判定調査により、補修復旧を実施する。能登町立小中学校適正規模・適正配置に関する基本方針及び実施計画に基づき、計画を進めていく。

その他質問

なりわい事業支援について、きめ細かい町独自の支援が必要である。

答 町長

国や県の補助制度等への側面的支援に努めている。今後は、各機関との連携を図りながら、最大限に対応したい。

奥能登全域で壊滅的な被害を受けた今こそ、奥能登の2市2町による更なる連携を望む

答 町長

現在、常備消防や空港の利用促進、広域観光など効率的な行政運営がなされている。早期の復旧復興に向けて今まで以上に連携し、奥能登の医療体制も含め、考えていきたい。

3月定例会議の議案質疑

岡 吉田義法 議員

能都中学校校舎の早期修繕と、全中学校を統合し教育環境の充実を図れないか。

岡 田端雄市 議員

被災者生活再建支援システムの内容は。

岡 馬場 等 議員

当初予算21.8億円のうち災害対策に関する予算はどれくらいか

岡 南 正晴 議員

農林産物加工施設が行政財産から普通財産へ改定した経緯は

岡 市濱 等 議員

今回の地震での固定資産税の減免と消滅とは。

議会の詳しい模様はホームページをご覧ください。



能登町議会へようこそ

電力・ガス・食料品等価格高騰による事業者支援、低所得世帯支援給付金などを補正

補正予算とし、事業者に対して、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金を活用した支援事業、住民税非課税世帯に対して1世帯あたり7万円を給付する低所得世帯支援給付金のほか、将来の公債費負担を軽減するために、減債基金を活用した繰上償還金などを補正した。

一般会計補正予算に7億7665万7千円を追加して、令和5年度一般会計予算総額を164億3750万1千円に。

令和5年第6回能登町議会12月定例会議を12月6日から15日にかけて開会し、町長提出議案件19件、諮問2件が提出された。議案は令和5年度の補正予算のほか条例改正や公の指定管理者の指定などであり、議案は各常任委員会によりそれぞれ審査し、全議案を可決及び適任とした。

13日には9人の議員が町政全般について一般質問を行った。

15日には議会提出議案として意見書1件を提出し、原案を可決した。

○人権擁護委員候補者の推薦

館 博之 氏 (瑞穂) 川口 裕子 氏 (宇出津山分)

議会提出議案

○学校給食の無償化制度の構築を求める意見書

12月定例会議における議員の一般質問事項は次のとおりです。詳しくは町ホームページをご覧ください。

1番 小浦 肇 議員



① 民間事業所を含む能登町の介護従事者の状況と支援事業の成果は
② 第2次能登町食育推進計画の進捗状況と成果は

4番 馬場 等 議員



① 屋外スピーカーと「自然災害伝承碑」について
② 能登町創生人口ビジョンについて
③ 保育完全無償化について

11番 河田信彰 議員



① 合葬墓の早期建設は考えていないということだが、再考の余地はないか

2番 吉田義法 議員



① ふれあい公社に対する町の責任は
② 指定管理者の負担軽減を
③ 指定管理施設の方向性を明確に
④ 指定管理施設の利用率向上策を

5番 田端雄市 議員



① HPVワクチン接種について
② ひまわりカード推進事業について
③ アピランス事業について

4番 軟骨伝導イヤホンの窓口設置を求める

⑤ デマンドタクシーの今後の取り組みについて
⑥ 志賀町入札事件について

10番 酒元法子 議員



① 能登三郷斎場使用について

8番 市濱 等 議員



① 令和6年度予算編成について
② 固定資産税と都市計画税について

13番 志幸松栄 議員



① 政治倫理について

12番 向峠茂人 議員



① 県出先機関との連絡会議の開催をすべきでは
② 町政懸案事項の県庁要望活動
③ イカキング設置から今日までの経済効果を示せ

10月から3月の主な議会活動

- 10月5日 静岡県清水町議会行政視察受け入れ
- 10月6日 奥能登市町議会議長連絡協議会議員研修会
- 10月10日 能登町議会議員なり手不足解消調査特別委員会視察研修
(長野県・11日まで)
- 10月18日 広報編集特別委員会
- 10月30日 奥能登市町議会議長臨時総会・県内行政視察 (～31日)
- 11月1日 長野県信濃町議会行政視察受け入れ
- 11月2日 議会運営委員会・能登町議会議員なり手不足解消調査
特別委員会
- 11月15日 奥能登市町議会議長連絡協議会定期総会・意見交換会
- 11月22日 宮崎県小林市民まつり表敬訪問 (～25日まで)
- 11月27日 議会運営委員会
- 11月28日 町村議会議長全国大会・能登地区町議会議長連絡会研修会 (～30日)
- 12月1日 全員協議会・能登町議会議員なり手不足解消調査
特別委員会
- 12月6日 第6回能登町議会12月定例会議 (議案上程)・
意見交換会 (能登町会区長会連合会・能登町消防団)
各常任委員会
- 12月7日 第6回能登町議会12月定例会議 (一般質問)
- 12月13日 第6回能登町議会12月定例会議 (採決)
- 12月15日 第6回能登町議会12月定例会議 (採決)
- 1月17日 議員全員協議会
- 2月15日 議会運営委員会・議員全員協議会
- 2月16日 広報編集特別委員会
- 2月18日 奥能登市町議会議長連絡協議会
- 緊急要望活動 (～20日・東京都)
- 3月8日 議会運営委員会
- 3月18日 全員協議会
- 3月19日 第1回能登町議会3月定例会議 (議案上程)
- 3月21日 第1回能登町議会3月定例会議 (一般質問・採決)
- 3月29日 石川県町村議会議長協議会・石川県市町議会議員公務災害
補償等組合議会定例会 (KKRホテル金沢)



奥能登市町議会議長連絡協議会での要望活動



流山市議会議長から町への義援金を受け取る金七議長

小林市・信濃町などの姉妹都市やその他、多くの皆様から心温まる義援金やメッセージが町に届けられています。

次の定例会議は6月6日開会予定です。

議会の日程については、決定したい町のホームページ、および有線テレビでお知らせしています。

編集後記

能登半島地震から4カ月が経ちました。インフラの復旧もまだ完全ではなく、町並みもほとんど被災した時のままです。私たちは現実をしっかりと受け止めることでしか、先へは進めません。皆さん一緒に頑張りましょう。

「議会だより」の発行が遅れたことを心よりお詫び申し上げます。今回の「議会だより」は臨時号となりましたが、次回からは、議会の一方的な発信ばかりではなく、皆さんの意見や提案なども取り入れ、より身近な「議会だより」を目指します。

(委員長 馬場 等)

広報編集 特別委員会

委員長 馬場 等
副委員長 小浦 肇
委員 吉田 義法
田端 雄市
南 正晴
小路 政敏